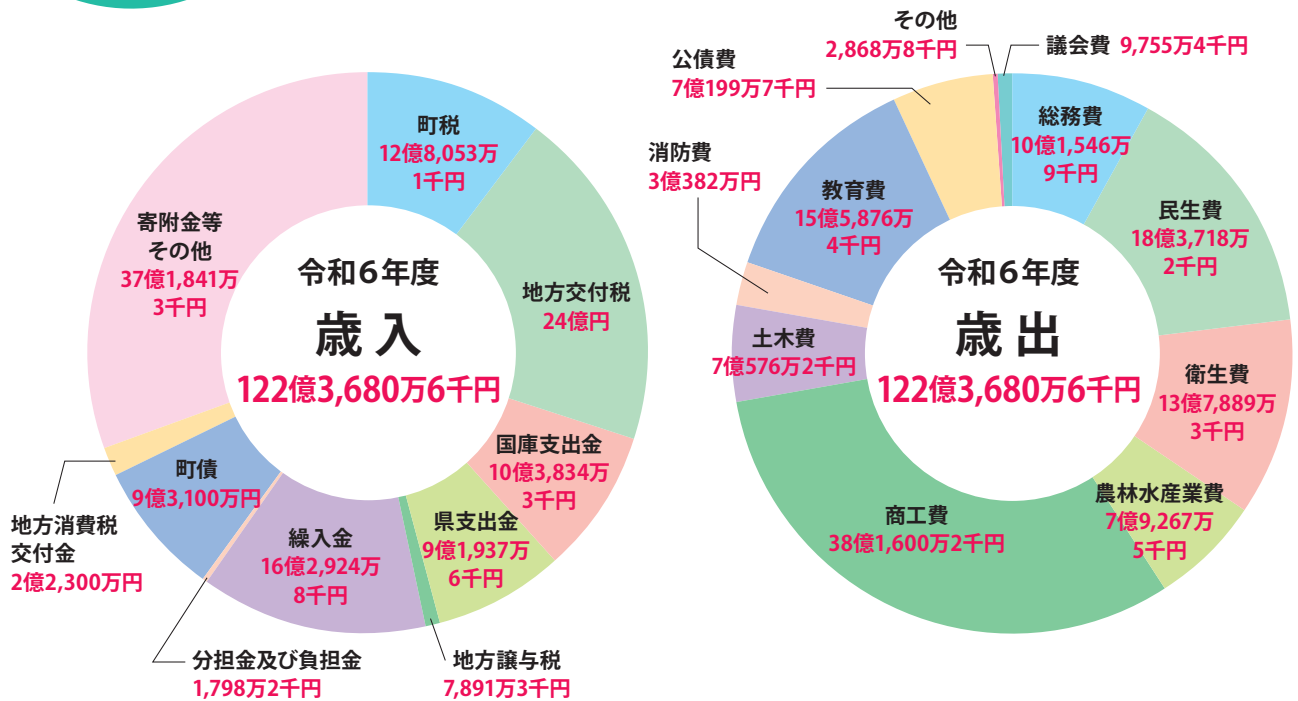


大崎町の 令和6年度 予算

一般会計当初予算額

122億3,680万6千円

令和6年度当初予算が決まりました。町の財政の柱となる一般会計当初予算および特別会計当初予算について、概要を紹介します。



各会計別予算表

会計名	令和6年度	令和5年度	増減
一般会計	122億3,680万6千円	119億1,901万2千円	3億1,779万4千円
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	19億3,550万6千円	19億642万2千円	2,908万4千円
水道事業会計	2億1,931万5千円	2億1,207万3千円	724万2千円
公共下水道事業会計	2億4,829万円	(2億3,816万7千円)	(1,012万3千円)
介護保険事業特別会計	19億4,177万1千円	19億4,475万6千円	△298万5千円
後期高齢者医療特別会計	2億1,346万1千円	2億347万5千円	998万6千円
合計	167億9,514万9千円	164億2,390万5千円	3億7,124万4千円

※公共下水道事業は、令和6年度より公営企業会計を導入することとなりました。

当初予算を住民1人あたりで見ると…

収入(税込) 10万7千円 支出 101万9千円

支出の内訳	
まちづくり・徴税・庁舎の管理に	8万5千円
道路・橋梁・公園・町営住宅の整備に	5万9千円
子育て支援・高齢者・障がい者の福祉に	15万3千円
借金(町債)の返済に	5万8千円
消防・救急・防災のために	2万5千円
ごみ処理や環境の保全・医療の向上に	11万5千円
商工業・農林水産業の発展に	38万4千円
教育・文化の振興に	13万円
その他	1万1千円

※千円単位で端数処理を行っているため総額と一致しないことがあります。

貯金と借金のバランスは…

H30年からの貯金(基金)と借金(町債)の年度末残高です。基金は引き続き、計画的かつ効率的に運用していきます。

